



マンボウ通信57号

ホームページ <http://manbow1388.moo.jp> Eメール manbow1388@yahoo.co.jp

ドンキーワールド

才能あふれる3人の仲間たち



▲「天国と地獄」大賀 誠 (740 mm × 860 mm)

最初の方は、車椅子でアーケードを颯爽と走り抜けるクールでダンディーな大賀誠さん。今よりもう少し若いころは、独特な感性で油絵を描いていました。現在、ドンキーワールドの印刷部でホームページやブログの管理と印刷・デザインの仕事をしています。



▲「お花のダンス」泉 桃子 (380 mm × 270 mm)

次に、「ももちゃん」こと、泉桃子さんは 2019 パラリン

ンアート世界大会に絵を出品しました。風に吹かれて揺れている花を見て「お花がダンスをしている。楽しそうだな。」と思ったそうです。彼女はレストラン「タック」で働いていて、ドリンクづくりや料理運び、そして今ではオーダーもとれるようになりました。



3人目は、「長崎県美術展覧会」や「毎日書道展」でも入選したことのある田中恵さん。彼女も 2019 パラリンアート世界大会に書を出品しました。人々が集まって華麗に踊っているように見えた「華」を力強く表現しました。彼女の趣味は書の他に、デコグラスやビーズアクセサリ、手芸などと多才です。レストラン「タック」では、梅ヶ枝餅の生地づくりから焼き上げまでを担当しています。ホールの仕事もよく気がつくしっかり者です。

◀「華」田中 恵 (346 mm × 980 mm)

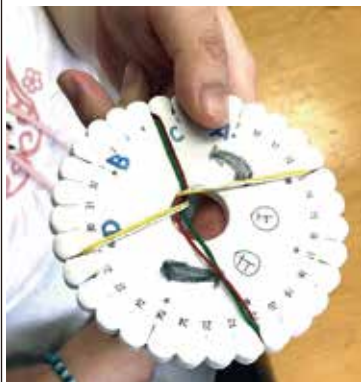
ドンキーワールド 山本 勝也



木古里祭り(11/2)の記念品として 組みひも 200本をめざして!

着物の帯締めなどに使われている組みひもは日本の伝統工芸品になっています。今回ワークスペース木古里で取り組んでいるものは、組みひもの中でも一番簡単なものになると思います。といってもできあがり作品は立派なものです。

今回、組みひも板はダイソーから購入しました。(写真下) 最初は 8 本組みで練習していましたが、ストラップにするために今年の 4 月ごろから、それより細くなる 4 本組みでしています。編んでいるのは私と片山沙紀さんと、仕上げは職員の川口さんがしています。3 名で相談しながら、時には教えあいながら、作業を進めています。できあがったものの中には、自分で使いたいなあと思うすてきな作品もあります。



組みひもは、いろいろな色を組み合わせ

て、ひとつのひもができるのが楽しいです。同じ色でも組み合わせによって違った色合いになります。金色とか銀色を組み合わせると、とても美しく豪華になります。

私は、以前アクリルたわしを編んでいました。今考えると時間がかかるわりには、あまりきれいにできませんでした。それにくらべて組みひもは、ちょっと工夫をただけで、きれいなひもになるし、1日に2~4本ぐらいつくることができます。今は秋の木古里祭りの記念品などのために200本をめざして楽しくがんばっています。

しまだ きょうこ
ワークスペース木古里 嶋田 京子



しまだ きょうこ
ワークスペース木古里 嶋田 京子

お知らせ

第6回木古里祭り 11月2日

オリジナルの寄せ植えや花苗などが安く手に入ります。
木工品、陶芸品、革作品、ビーズ、組みひも、おし花などの作品販売もあります。

ワークスペース木古里の新しい仲間



1月から木古里に入りました。長く続けたいのでみなさんのご教授よろしくをお願いいたします。

えしろ ひでき
江代 秀樹



4月からワークスペース木古里の一員になりました。みんな優しいので作業するのが楽しいです。

みやの みほ
宮野 美穂

なかま交流会

平成の桜、平安の桜



日本の花見は奈良時代の貴族の行事が起源だといわれる。しかし、奈良時代には中国から伝来したばかりの梅が鑑賞されて、平安時代になると桜に代わってきた。(奈良時代までは「花」=梅、平安時代以降は「花」=桜である) 平安時代の「古今和歌集」に『世の中に たえて桜のなかりせば 春の心は のどけからまし』の歌が残されている。

また、平安時代の『作庭記』(日本最古の庭園書)にも『庭には花(桜)の木を植えるべし』とあり、桜は庭作りの必需品となっていた。花見の名所である京都・東山もこのころに誕生したと考えられている。

4月2日、平成最後となった花見にはドンキーの仲間たちと大村公園や野岳周辺まで行ってきた。少し寒かったけど天気も景色もばつぐんによくて空を見上げれば桜の花が真っ青な空にはえ、実に美しく見えた。

「花より団子」というが、お昼の弁当と帰りに買って食べたシュシュのアイスクリームは、ほんとうにおいしかった。来年も元気で花見に行けますように…。

このごろめっきり体力とやる気をなくしている還暦をむかえた男(写真最前列の右から2番目)



平成31年4月2日(火)
大村公園・野岳湖

初めて参加させていただきました。とても新鮮な気持ちで、さわやかな春風とともに私のハートも風に吹かれていきました。
岡部大輔

ビールがおいしかった。
井上清香

とっても楽しかったです。
中山春夫

桜がとてもきれいで、楽しかったです。
小柳多美子

とても最高でした。大村の桜きれいでした。
渡邊久光

桜の花が満開で、気持ちまで明るくなりました。
橋本文枝

久しぶりに咲きそろった桜の花を見ることができた。とてもきれいだった。
才木真由美

満開の桜がとてもよかった。楽しい1日を過ごしました。
福田貞光

なぜ桜はきれいなんだろうと考えました。そして、草木をもっともっと大切にしなければいけないと思いました。
平古場晃

大村の桜がきれいだった。写真もとれました。
片山沙紀

満開できれいだった。
田中 恵

すべて最高でした。
嶋田京子

桜が満開できれいでした。
中村美登利

満開の時期にみなさんと桜が見られて、とても良かったです。
山口莉歩

桜が満開できれいでした。
中村美登利

とてもキレイでした。晴れて良かったです。風がふくとひらひらちって、うれしかったです。
土居紀美子

ビールが飲めて楽しかった。
山口郁夫

大村公園の桜、きれいでした。お弁当やビールがおいしかったです。野岳湖の桜もきれいでした。
木下 正

天気がよくて、楽しい1日を過ごせました。
江代秀樹

コーヒーを飲みました。桜がキレイでした。
石井 徹

野岳湖は初めてでした。とても広くて桜も見ごろでよかったです。
川嶋哲郎

小柳さんと一緒に、コブクロの「桜」を歌いました。楽しかったです。
相川章香

去年の花見より100倍楽しかったです。キレイな桜を見たり、食後の散歩をしたり。春をまんきつし最高の花見になりました。
山田 鏡

少し寒かったが、花は最高でした。弁当もビールもうまかった。
宮浦 満

風は冷たかったけど、咲き乱れていてとてもきれいでした。シュシュでは、旬のいちごアイスをおいしく食べました。とても楽しい1日でした。
石本香織

満開の桜。みんなの笑顔。とても楽しい時間でした。
山根順子

野岳は、子ども会のキャンプや遠足で行っていた場所でした。昔は肝だめしがびつたりの場所でしたが明るくきれいな場所になっていました。なつかしかったです。
横田幸子

桜の写真を撮るのが楽しかったです。
掘さくら

満開の桜の中広い場所で心も体も伸び伸びになりました。
森内 久美子

野岳湖でお弁当を食べた後つくしを見つけました。とてもかわいかったです。
北川純代

野岳湖に行きました。ビールを飲めてよかったです。その後、瀬川さんたちと一緒に散歩に行きました。楽しかったです。
廣畑優喜

少し寒かったけど、花は最高でした。
池辺伸一

初めて野岳湖の桜を見に行きました。桜もキレイに咲いていて、野岳湖公園も過ごしやすいところでした。
池田秀春

大村公園で花見をしてそのあと野岳湖に行ってみんなで記念写真を撮りました。お弁当もおいしかったです。帰りにシュシュによってとても楽しい1日でした。
永本隆太



第19回

長崎県障害者スポーツ大会



2019年5月26日(日)に第19回長崎県障害者スポーツ大会が開催され、田中克将さん(左写真)と岩永寛一さんの2名が参加しました。田中さんはいつも明るいノッポのお兄さんで、みんなから『かつ

ちゃん』の愛称で親しまれています。今回初出場で、ボウリングに挑戦しました。

岩永さんは毎年参加し、試合経験豊富です。今年もユニカールに挑戦しました。

二人とも参加した競技は違いますが、持てる力を発揮し一生懸命がんばりました。来年は、ドンキーのほかの仲間も参加しませんか。



写真中央は岩永選手(パン部)「長崎新聞」5月28日

★ボウリングは長崎ラッキーボウルでありました。初めての参加で緊張し、大会では思うようなスコアが出ず悪戦苦闘しました。でもメダルをもらいうれしかったです。スコアは秘密です!

たなか かつまさ
田中 克将

★今回は残念ながら準優勝でした。なかなか連覇は難しいです。また来年がんばります。

いわたが かんいち
岩永 寛一

パラリンアート世界大会2019

パラリンアート世界大会2019とは、世界中の障がいのある方が芸術的才能を披露する、障がい者アートのワールドカップです。2019年のテーマは「舞(ダンス)」でした。作品の募集は5月31日(金)に締め切られ、マンボウの会から5名が応募しました。絵や書、ちぎり絵などすばらしい作品ばかりで、それぞれの思いが詰まっています。ぜひインターネットでご覧ください。

ドンキーワールド 仲間のニュース

検索

アドレス変更のお知らせ

★2019年4月1日よりNPO法人マンボウの会のホームページアドレスを変更しました。お気に入りやブックマークなどに登録されている方は、お手数ですが下記の新アドレスへの変更をお願いいたします。

<http://manbow1388.moo.jp>

<仲間の作品>

新しい元号に寄せて

麦秋の 今放たれる 光の矢
あたらしく かわるこのよに おもいはせ
わが心にも 芽吹く静けさ

おかべ だいすけ
タック 岡部 大輔

第3回ワークスペース 木古里作品展

〈 4月の売り上げ 130,080円 〉



第3回ワークスペース木古里作品展には、以下の6部門から出品しました。

①**木工部門**からは、棚やマルチボックス、木のぬくもりのあるデザイン椅子などで、高い技術力で作り出された作品は売れ行きも上々でした。

②**園芸部門**、日ごろはガーデニングや剪定、野菜作りなど、そとの仕事が主な活動部門ですが今回は耐火レンガを削って器を作り、それに苔玉を乗せて販売しました。鉢植えのミニ蘭が売れ筋でした。

③**陶芸部門**は、器だけでなく、今年は手先の細やかな動きが求められるユニークな土偶・招き猫・フクロウなどや、光の漏れ具合やデザイン性が要求される行燈^{あんどん}を出品しました。

④**革部門**でも、人気の500円のキーホルダーの他に、新商品の編み上げブレスレットやベルトループホルダーを出品し、若者が好むようなデザインで好評でした。

⑤**ビーズ部門**は、取り組んでから3年目にはいり、星型のキーホルダーやカラフルなブレスレット、ネックレスなど、技術もかなり向上したものが出品されていました。

⑥**押花&ペーパークイリング部門**、これらのふたつの部門は専門の講師を招いての作品作りです。押し花の先生のアドバイスを受けて作ったレジンのペンダントやバックチャーム、ペーパークイリングの先生の指導で、3ミリ幅の色画用紙をくるくる巻いて木の羊の型に張り付けたかわいストラップなど、他では見られないすてきな作品に出会うことができました。

なお、今回の売り上げは130,080円でした。お買い上げくださったみなさま、そして、アンテナショップまで足を運んでくださったすべての方々へ、紙面を借りてお礼申し上げます。

ワークスペース木古里 池田 秀春

ギャラリー予定

アンテナショップ・タック（1階）

- 8月 『でんのうフェスタ』
 電腦工房
- 9月 『男・三人寄ればすばらしき絵画展』
 男三人衆
- 10月 『絵画作品展』
 矢野（ばれっと）
- 11月 『ドンキーワールド作品展』
 （25年の歩み写真展・作品展）
- 12月 『からだにやさしい生活用品』
 セルプ大村

ギャラリー・タック（2階）

- 10月 『秋の散歩道』
 茜工房
- 12月 『押し花&レカンフラワー展』
 花サロン Atsuko

ギャラリーを利用してみませんか

商店街活性化のために、各種のイベントを開催します。障がい者・健常者問わず、ギャラリーフロアの無料貸し出しや、商品の展示販売などを行っています。

諫早市外の施設や団体も利用できます。

営業は10時から16時。日曜日定休です。

電話／FAX：0957-47-5605

特定非営利活動法人マンボウの会の事業所

🌸 ドンキーワールド（就労継続支援B型事業所）

〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17

電話・FAX (0957) 22-9569

タック（ドンキーワールド出張所）

〒854-0014 長崎県諫早市栄町3-22

電話・FAX (0957) 23-2461

アンテナショップ（ドンキーワールド出張所）

〒854-0014 長崎県諫早市栄町3-22

電話・FAX (0957) 47-5605

🌸 ワークスペース木古里（就労継続支援B型事業所）

〒851-0136 長崎県長崎市平間町1248-2

電話・FAX (095) 838-8738

…………… 新しい職員 ……………



4月1日からドンキーワールドの印刷部でお世話になっております。平成の30年間勤めた仕事を平成の終わりとともに辞めました。ここで新たな気持ちでがんばろうと思っています。少しずつ

新しい仕事を覚えて、大賀さん（写真左）の「相棒」になりたいと思います。

和やかな命（命）をここで取り戻す
 平らか成らざり 30年よ

みなさん、よろしくお願ひします。中古賀 なかこが まなぶ 学

ドンキーワールド開設 25周年記念行事のお知らせ

平成6年（1994年）11月15日にアエル竹ノ下アーケードに誕生したドンキーワールドは、今年で25周年を迎えることができました。また、その後アエル栄町アーケードに開店したレストラン・タックも10周年を迎えることとなります。

25周年記念式典 令和元年11月15日
 諫早市社会福祉会館

祝賀パーティー 場所未定

★レストラン・タックでも、10周年を祝う予定です。詳細は後日案内させていただきます。

NPO 法人マンボウの会 会長 庄子 裕子

編集後記

▶ 高齢者による交通事故が多発して幼い命が失われています。幼い命を失われた遺族の気持ちになると何とも言えない怒りや悲しみになると思います。だから「自分が少しでも運転に不安がある時は運転を止めて欲しい」と思います。

大賀 誠

▶ 平成から令和。これからも人との出会いやつながりを大切に、情報がいつかのマンボウ通信をめざしていきたいと思ひます。

山根 順子

▶ 4月1日、新しい気持ちで新しい仕事を始めました。わからないことばかりで不安でしたが、4月2日のお花見は、澄み渡る青い空と満開の桜でした。その時の気持ちを忘れずにマンボウ通信を作っていきたいと思ひます。

中古賀 学

発行責任者 NPO 法人マンボウの会 庄子 裕子

紙面編集 ドンキーワールド印刷部 中古賀 学